

公共交通(小学高学年・総合)

() 小学校() 年() 組 氏名()

【問1】仙巒園駅が開業したのは、いつでしょう。

【問2】駅舎が報道陣向けに公開されたのは、いつでしょう。

【問3】どうして、シンプルなデザインの駅舎にしたのでしょうか。26字で抜き出し、「～ようするため」に続くようにしましょう。

ようするため。

【問4】新駅構想は、2012年ごろ浮上しました。この頃、何を見据えていたのでしょうか。

【調べてみよう】新しい駅や身近な地域の駅の開業について調べてみよう。

むずかしい漢字とことば

吉野町(よしのちょう) 竜ヶ水(りゅうがみず) 仙巒園(せんがんえん) 報道陣(ほうどうじん) 遺産(いさん) 異人館(いじんかん) 溶(とけ込)こむ 串木野(くしきの) 乗降(じょうこう) 見込(みこ)む 鉄骨(てつこつ) 配慮(はいりょ) 券売機(けんばいき) 見据(みす)えた 浮上(ふじょう) 経済(けいざい) 模索(もさく)=あれこれ考えながら探っていくこと。含(ふく)む 島津興業(しまづこうぎょう) 負担(ふたん)



「仙巒園駅」 きょう開業

JR九州が、鹿児島市吉野町のJR日豊線・鹿児島一竜ヶ水間に整備してきた「仙巒園駅」が15日、開業する。14日は報道陣向けに説明会があり、世界文化遺産の旧集成館や異人館がある景観に溶け込む、シンプルなデザインの駅舎が公開された。県内のJR駅開業は神村学園前駅(いちき串木野市)以来15年ぶり。

仙巒園駅は無人駅で1日上下57本が停車し、400~600人の乗降客を見

込む。駅舎は黒色を基調とした鉄骨構造で、4両編成に対応。車いすでの移動に配慮したスロープを備え、交通系ICカードに対応する改札機と券売機を設置する。駅前ではベンチを備えた広場を整備中で、今年7月中に完成予定。

新駅構想は、旧集成館などの世界遺産登録を見据えた2012年ごろ浮上。市や経済団体でつくる協議会が、JR九州と設置場所などを模索してきた。JR九州によると、広場や道路整備を含む総事業費は12億3000万円を見込む。駅舎の建築費約4億円は、島津興業と県、市が全額負担した。

15日は開業式典のほか、開業記念乗車券を発売。周辺ではマルシェやイベントもある。

世界遺産になじむ無人駅

2025年3月15日1面